

追悼の辞

あの痛ましい事件から4年が過ぎ去ろうとしています。

改めて、お亡くなりになられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、御遺族の方々にお悔やみを申し上げます。併せて、被害に遭われた方々に御見舞いを申し上げます。

お亡くなりになられた方々の無念、なお癒やされることのない御遺族の深い悲しみ、被害に遭われた方々の苦痛に思いをいたすとき、悲痛の念に堪えません。

やまゆり園での事件は、社会にも大きな衝撃と不安を与えました。こうした事件が二度と繰り返されてはなりません。全ての人々がお互いの人格を尊重しながら共生する社会の実現に向けて、改めて決意を強くいたしました。

いま、新型コロナウイルス感染症が広がる中であって、まさに、こうした共生社会のあり方が問われています。やまゆり園での事件による絶えることのない深い悲しみを忘れることなく、誰もが安心して、希望をもち、共に生きられる社会をつくりあげるために取り組んでいくことをお誓いし、私からの追悼の辞とさせていただきます。

令和2年7月20日 厚生労働大臣 加藤 勝信